

16. 視聴者の印象に残るCMを作してほしい

当社では、CM制作に際しては、伝達すべき企業メッセージを明確に表現することを重視していますが、同時に、視聴者に共感を持っていただけることも、大切なポイントと考えています。この考え方に基づき、平成28年度は、以下のとおりCMを制作・放映しました。

【企業イメージCM】

小田和正さんの歌声をバックに、当社主催の「マイハピネスフォトコンテスト」の応募作品で構成したCMを放映しています。小田和正さんの楽曲「愛になる」を使ったCMでは、あたたかい「アフターフォロー」でお客さまへ安心をお届けするイメージをお伝えしております。また、楽曲「今日もどこかで」を使用したCMでは、「アフターフォロー」でご家族の幸せを一生涯支え続けたいという想いを込め、仲睦まじいご家族の若かりし頃と現在の写真を通じて、家族が寄り添い、支えあって歩んできた姿や時間を想像いただける内容としています。

【Jリーグ関連CM】

Jリーグをスタジアムで応援観戦することのすばらしさを表現した「はじめてのJリーグ」篇を放映しました。また、平成29年2月からは「2017 シーズン」篇を放映しています。このCMでは、Jリーグや地元クラブを応援するサポーターと地域のみなさまの思いを歌詞に込めた歌にあわせ、また小学生向けサッカー教室のイベント等を紹介し、CMを通して「Jリーグの取組みを通じて地域社会のみなさまを応援したい」という当社の思いを表現しています。

【営業支援CM】

松岡修造さんによる、総合保障商品「ベストスタイル」の特徴である「療養費ワイドサポート（注）」をPRした「ベストスタイル 療養費ワイドサポート」篇を放映しました。このCMでは、「療養費ワイドサポート」が、「一度お支払した後もほかの保障が残る」「重度疾病の併発も保障する」という特徴を、一つのボールで同時に的を射ぬくスーパープレイで表現しました。

【「かんたん保険シリーズ ライト！」 CM】

平成28年10月から、「保険に興味がない若者達」として、志尊淳さん、戸塚純貴さん、山下リオさんを起用し、氣志團の「One Night Carnival」に乗せて、マスコットキャラクターである「ライト!くん」が踊るCMを放映しています。CMを通じ「かんたん」「小口」「わかりやすい」を特徴とした「手軽にご加入いただける」新しい保険の魅力を表現しています。

(ご参考) 平成29年度実施事項

【アフターフォローCM】

平成29年5月から、若手実力派俳優の松坂桃李さんと脚本家・俳優・映画監督等でマルチに活躍する宮藤官九郎さんを新たに起用した新作CM アフターフォロー「歳の差兄弟」篇を放映しています。このCMでは、当社の「アフターフォロー」の一つである、保険契約者ご本人との連絡が困難になった場合に備え、家族等の別の連絡先（第二連絡先）を事前に登録いただく「MY安心ファミリー登録制度」が家族の「絆」を支えていくことを表現しています。

今後とも、視聴者の印象に残り、かつ共感を得られるCMの制作に努めてまいります。

(注) 「がん保障特約」・「重度疾病継続保障特約」を付加した場合の販売名称

17. 地域に根差した社会貢献活動を実施してほしい

当社は、地域社会や子どもの健全育成に貢献する活動等を全国で展開しており、その取組状況は、「明治安田生命の現況 [統合報告書]」「明治安田インフォメーション」「CSRウェブサイト」等を通じてご報告しています。

【主な取組状況】

分野	活動名	活動内容等
地域社会・ 子どもの健全育成への貢献	Jリーグの応援を通じた社会貢献活動	Jリーグの「地域に根差したスポーツクラブ」を核として、豊かなスポーツ文化を醸成する」という考えに共感し、平成27年1月にタイトルパートナー契約を締結。3年目を迎えた「明治安田生命Jリーグ」2017シーズンも、「全員がサポーター」を合言葉に各地域のみなさまとJリーグ・Jクラブ等を応援。また、地元のJクラブ等のみなさまの全面協力を得て、小学生を対象にしたサッカー教室を全国で開催
	「地域を見守る」社会貢献活動	当社アドバイザーが日々のお客さま訪問活動のなかで、子どもや高齢者等の様子が変わったことや気付いたことがあれば、警察署・地方自治体等に連絡し、不測の事態を未然に防ぐ「地域を見守る」社会貢献活動を平成26年9月から全国展開
	黄色いワッペン贈呈	小学校へ入学する新一年生の交通安全を願って、「黄色いワッペン」を贈呈する活動。みずほFG等と共同で昭和40年から実施。平成28年は全国110万人、平成29年は全国111万人の新入学児童に「黄色いワッペン」を贈呈し、これまでに累計で約6,443万枚のワッペンを贈呈
音楽を通じた子どもの情操教育への貢献	ふれあいコンサート	鳥塚しげき氏（ザ・ワイルドワンズ）による、障がいのある子どもたちに音楽の楽しさを届けるコンサート。昭和59年から、すべて従業員募金で運営。平成28年に33年目を迎え、今までに全国の特別支援学校等146校を訪問
	未来を奏でる教室	全国各地で開催する「愛と平和のチャリティーコンサート」にあわせ、その音楽監督である三枝成彰氏（作曲家）による音楽授業「未来を奏でる教室」を、コンサート開催地近郊の小・中学校で平成21年から開催
環境意識の醸成	全国小中学校児童・生徒環境絵画コンクール協賛	全国小中学校環境教育研究会が主催する、子どもたちに自然の大切さを学んでもらう絵画コンクールに平成9年から協賛し、小学校の部、中学校の部各1作品に明治安田生命特別賞を贈呈
遺児支援	あしながチャリティー&ウォーク	あしなが育英会のご協力のもと、親をなくした子どもたちの進学と心のケア支援を目的に、全国で役職員が行なうウォーキングやチャリティー募金を平成23年度から開始（平成28年度は東日本大震災遺児支援等を目的に、当社役職員を中心に約3万8千人が参加）

今後も、地域社会や子どもの健全育成に貢献する活動等を継続して実施してまいります。

18. 「Jリーグタイトルパートナー」契約を通じた地域社会の活性化への貢献を期待する

当社は、「CSR経営宣言」において、お客さまとともに安心して豊かに暮らせる「社会」や「環境」を育み、守っていくため、社会貢献活動に積極的に取り組んでいくことを宣言しています。

その取組みの一環として、「地域に根差したスポーツクラブを核として、豊かなスポーツ文化を醸成する」というJリーグの考えが、全国47都道府県のすべてに営業拠点を備え、各地域のお客さまに保険商品・サービスを提供している当社の「地域社会への貢献」という理念と相通じることから、平成27年1月に「Jリーグタイトルパートナー」契約をJリーグと締結しました。

あわせて、平成28年は全国の78支社等（現在は86支社等）が、「明治安田生命Jリーグ」所属の全53クラブ等（現在は54クラブ等）と個別のスポンサー契約を締結し、地域のお客さまをお招きした観戦イベントなどを通じて地元クラブを応援するとともに、Jリーグクラブの協力のもと、小学生を対象とした「サッカー教室」や食育セミナーなどを継続的に開催しています。特に、平成26年度から開催している「サッカー教室」は、平成28年度は全国で173回開催し、14,275名のお子さまや保護者の方々に参加いただき、各地域のお客さまからご好評をいただいています。

また、当社は、「全員がサポーター」を合言葉に従業員が一丸となり、Jリーグそして地元のクラブを応援していくことを通じ、Jリーグの発展はもとより地域社会の活性化に貢献していきたいと考えています。平成28年度は平成27年度の約13万名を大幅に超える約22万名の当社従業員とその家族およびお客さまがスタジアムに足を運びました。また、各クラブとのパートナーシップをよりいっそう強化し、引き続きスポーツを通じた子どもの健全育成に向けた取組みを展開してまいります。

なお、平成29年4月に、これまでの「CSR経営宣言」に代わり、新たに「企業行動規範（CSR行動方針）」を制定し、このなかでも引き続きお客さまとともに暮らす社会の健全かつ持続的な発展に努め、社会貢献や環境保全活動に積極的に取り組むことを定めています。